

《研修主題》 自ら考え高め合う子どもの育成

～言語活動の充実をはかる学習活動を通して～

錦小学校

—めざす子ども像—

- 自分の考えをもち、表現できる子
- 気づきや考えを伝え合い、学びを深める子

学 力 向 上

取組 I

児童保護者アンケート・自己評価・関係者評価

東書学力テスト
全国学調・みえスタディチェック

学ぶ力・考える力

- ・授業研究の充実(全学年)
- ・プチ公開授業の推進(随時)
- ・情報機器の活用促進
- ・伝え合う「課題解決型学習」の充実

言語力

- ・授業「めあて」「ふりかえり」の深化
- ・音読発表会の開催(各学年学期1回)
- ・図書室利用による読書量の増進
- ・「読書の時間」の設定

基礎基本の力

- ・朝学習の各学年間の系統化
- ・放課後学習の充実(火 木/3～6年)
- ・家庭学習の習慣化(家庭学習の手引き)
- ・「音読カード」による練習の徹底

国語科を中心とした取組

【学力を支える言語能力の育成】

検
証

つ

け

た

い

力

取組 II

hyper-QU検査

自尊感情

- ・子ども理解と支援体制の充実
- ・自他のよさを認める場の設定
- ・子どもと担任の個人面談の実施
- ・地域学習の充実とカリキュラム化

人とつながる力

- ・校内人権フォーラムの開催
- ・各学級人権フォーラムの実施
- ・「出会い型」地域学習の実施
- ・地域ゲストティーチャーの発掘

メタ認知力

- ・日記や作文等、書くことの継続
- ・ポートフォリオを活用した学習の展開
- ・新聞やリーフレット作成等による自己認知の促進

道徳・人権学習を中心とした取組

【学力を支える人間関係づくり】

現状

【言語活動】

- ・考えを表現する語彙が少ない。
- ・調べる、まとめる、整理する力が弱い。
- ・読解力、資料活用力が低い。

【人間関係】

- ・上下級生の関係が希薄化している。
- ・友達との関係性が固定化している。
- ・現状に甘んじて改善意欲が低い。

主体的な学びや協働的な学びに対する意欲・関心が低下